

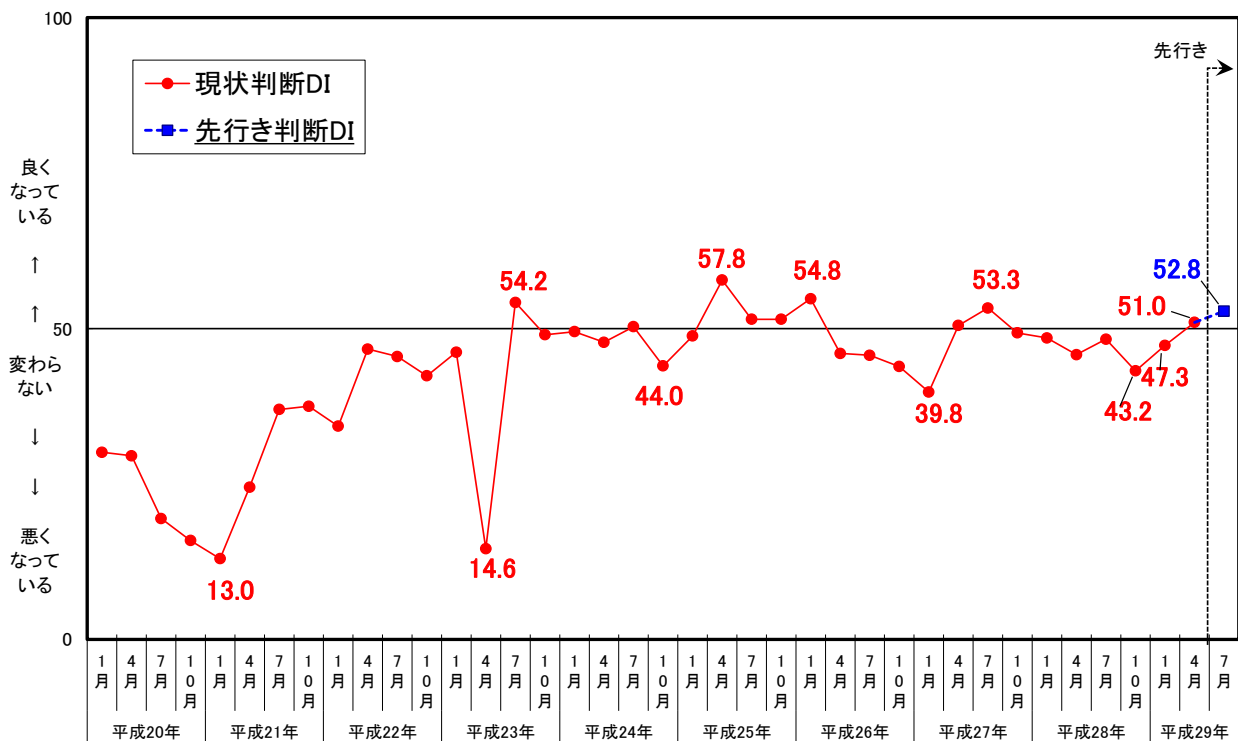
青森県景気ウォッチャー調査 (平成29年4月期)

調査期間 平成29年4月3日～4月17日 回答率100%

概 況

4月期の景気の現状判断DIは、前期比3.7ポイント増加の51.0と、7期ぶりに横ばいを示す50を上回った。
先行き判断DIは、現状判断DIと比べて1.8ポイント増加の52.8となった。

景気現状判断DIの推移・今後の先行き判断DI



平成29年4月

青森県企画政策部統計分析課

青森県景気ウォッチャー調査について

1. 調査の目的

※ 統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

(1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

○地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
		100	75	18	7

○分野別の業種・職種

家計関連	小売	コンビニ、百貨店、スーパー、乗用車販売、衣料専門店、家電量販店、一般小売店、商店街、卸売業
	飲食	一般飲食店、レストラン、スナック
	サービス	観光型ホテル・旅館、都市型ホテル、観光名所等、旅行代理店、タクシー、美容院、パチンコ、競輪場、ガソリンスタンド
	住宅	設計事務所、住宅建設販売
企業関連	食料品製造、飲料品製造、紙・パルプ製造、電気機械製造、建設、経営コンサルタント、広告・デザイン	
雇用関連	人材派遣、新聞社求人広告、求人情報誌	

(2) 調査事項

- ① 3カ月前と比べた景気の現状判断とその理由
 - ② 3カ月後の景気の先行き判断とその理由
- 参考1 景気の現状判断
参考2 その他自由意見

(3) 調査期日等

四半期に一度（1月、4月、7月、10月）実施し、翌月初旬に公表。

2. DIの算出方法

景気ウォッチャー調査におけるDI(ディフュージョン・インデックス)は、景気ウォッチャーによる景気の現状・先行き判断を示す指標で、以下の方法により算出している。

景気の現状または先行きに対する5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じ算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

平成 ※ 回答者全員が(景気は)「変わらない」と回答した場合、DIは50となるため、50が景気の方角性をあらわす目安となる。

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ
TEL 017-734-9166 (直通) FAX 017-734-8038

1. 結果概要

※設問によっては、無回答の場合もあり、設問毎の調査客体数は100とならない場合もある。

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断DI

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなっている」が増減なし、「やや良くなっている」が9.2ポイント増加、「変わらない」が6.4ポイント減少、「やや悪くなっている」が0.2ポイント増加、「悪くなっている」が3.0ポイント減少したことにより、全体では3.7ポイント増加の51.0となり、景気の横ばいを示す50を7期ぶりで上回った。

判断理由では住宅・自動車などの販売好調や農家所得の向上などプラス面をあげる声があった一方で、アウガ商業施設の閉店、物価上昇、海外の情勢及び津軽地区の大雪などといったマイナス面をあげる声があった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連全体で4.7ポイント増加、企業関連で増減なし、雇用関連で3.5ポイント増加した。特に家計関連の住宅で大きく増加した。

③ 地区別の動向

前期調査と比べて、県南地区を除く3地区でポイントが増加した。県南地区を除く3地区では景気の横ばいを示す50を上回り、県南地区では50を下回った。

(2) 3カ月後の景気の先行き判断DI

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなる」が3.1ポイント増加、「やや良くなる」が7.3ポイント増加、「変わらない」が6.5ポイント減少、「やや悪くなる」が4.8ポイント減少、「悪くなる」が1.0ポイント増加したことにより、全体では4.0ポイント増加の52.8となり、景気の横ばいを示す50を4期ぶりで上回った。

判断理由では、さくらまつり等の観光イベントやインバウンドなどに期待するという声があった一方で、物価上昇や海外の情勢及び人手不足の深刻化による影響などを懸念する声があった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連全体で3.4ポイント増加、企業関連で5.6ポイント増加、雇用関連で7.2ポイント増加と、特に雇用関連で大きく増加した。

③ 地区別の動向

前期調査と比べて、津軽地区と下北地区でポイントが増加すると共に、景気の横ばいを示す50を上回った。

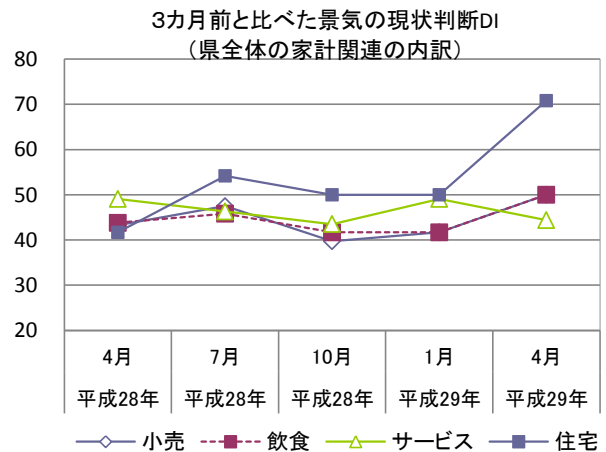
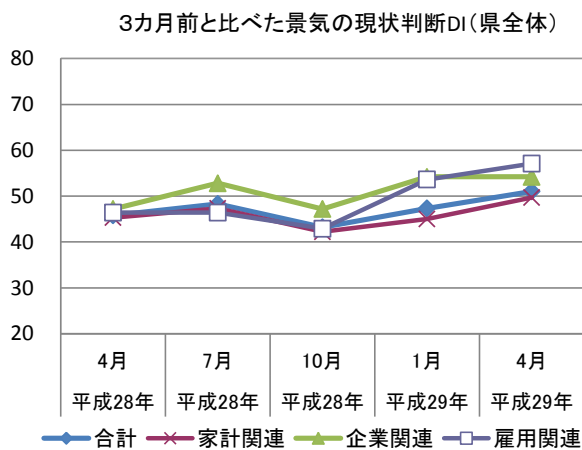
2. 県全体の動向

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

① D I

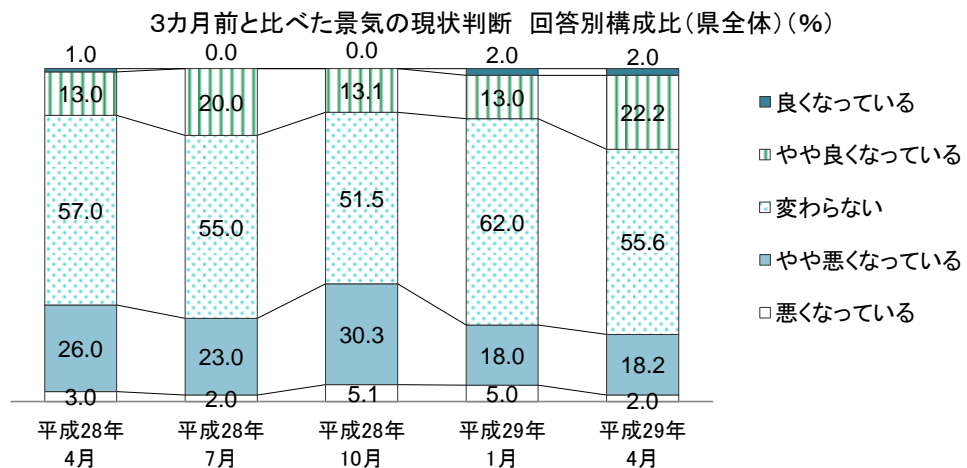
n = 99

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
合 計	45.8	48.3	43.2	47.3	51.0	3.7
家計関連	45.3	47.3	42.2	45.0	49.7	4.7
小売	43.3	47.5	39.7	41.7	50.0	8.3
飲食	43.8	45.8	41.7	41.7	50.0	8.3
サービス	49.1	46.3	43.5	49.1	44.4	▲ 4.7
住宅	41.7	54.2	50.0	50.0	70.8	20.8
企業関連	47.2	52.8	47.2	54.2	54.2	0.0
雇用関連	46.4	46.4	42.9	53.6	57.1	3.5



② 回答別構成比 (%)

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
良くなっている	1.0	0.0	0.0	2.0	2.0	0.0
やや良くなっている	13.0	20.0	13.1	13.0	22.2	9.2
変わらない	57.0	55.0	51.5	62.0	55.6	▲ 6.4
やや悪くなっている	26.0	23.0	30.3	18.0	18.2	0.2
悪くなっている	3.0	2.0	5.1	5.0	2.0	▲ 3.0

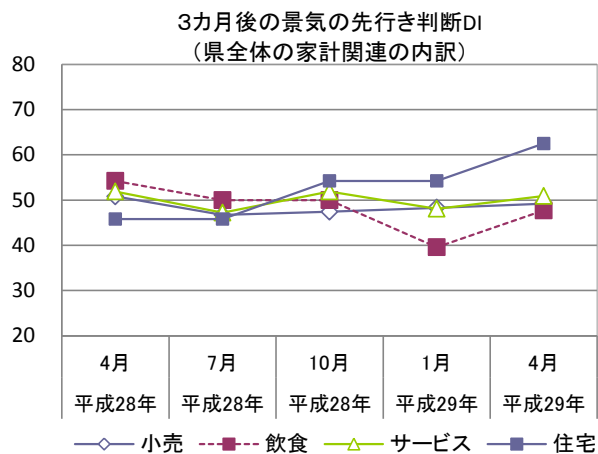
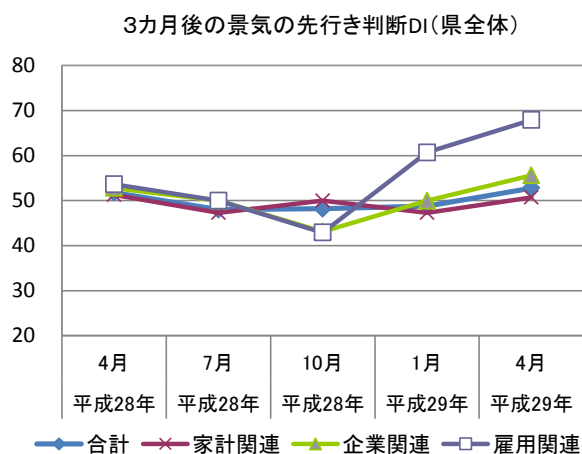


(2) 3カ月後の景気の先行き判断

①DI

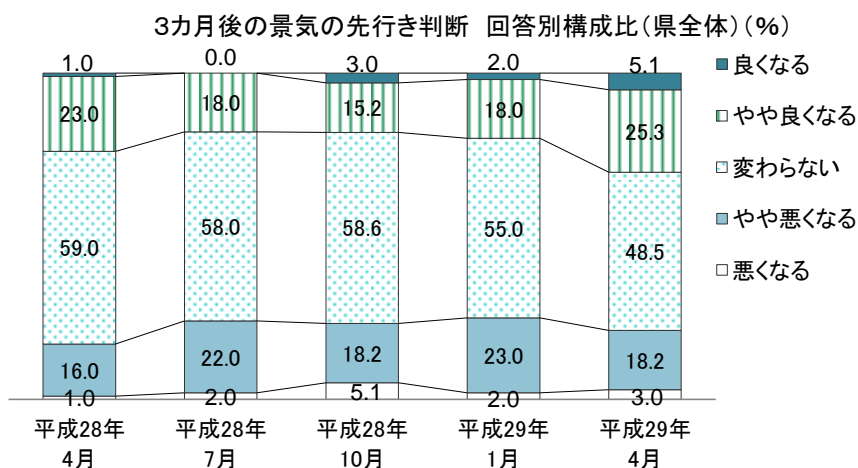
n = 99

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
合 計	51.8	48.0	48.2	48.8	52.8	4.0
家計関連	51.3	47.3	50.0	47.3	50.7	3.4
小売	50.8	46.7	47.4	48.3	49.2	0.9
飲食	54.2	50.0	50.0	39.6	47.7	8.1
サービス	51.9	47.2	51.9	48.1	50.9	2.8
住宅	45.8	45.8	54.2	54.2	62.5	8.3
企業関連	52.8	50.0	43.1	50.0	55.6	5.6
雇用関連	53.6	50.0	42.9	60.7	67.9	7.2



②回答別構成比 (%)

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
良くなる	1.0	0.0	3.0	2.0	5.1	3.1
やや良くなる	23.0	18.0	15.2	18.0	25.3	7.3
変わらない	59.0	58.0	58.6	55.0	48.5	▲ 6.5
やや悪くなる	16.0	22.0	18.2	23.0	18.2	▲ 4.8
悪くなる	1.0	2.0	5.1	2.0	3.0	1.0



3. 地区別の動向

(1) 3カ月前と比べた景気の現状判断

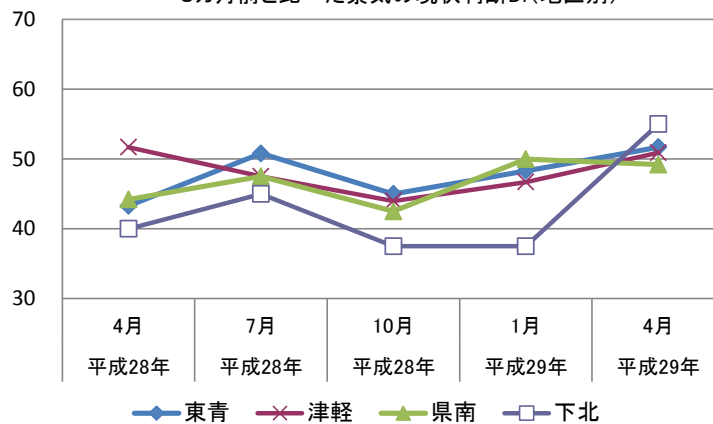
<地区別>

①DI

n = 99

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
合 計	45.8	48.3	43.2	47.3	51.0	3.7
東青	43.3	50.8	45.0	48.3	51.7	3.4
津軽	51.7	47.5	44.0	46.7	50.9	4.2
県南	44.2	47.5	42.5	50.0	49.2	▲ 0.8
下北	40.0	45.0	37.5	37.5	55.0	17.5

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(地区別)

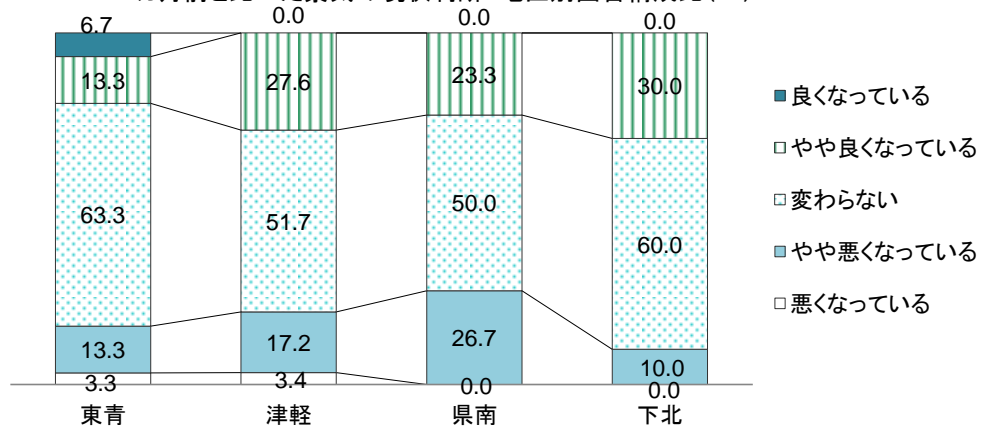


②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなっている	6.7	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	13.3	27.6	23.3	30.0
変わらない	63.3	51.7	50.0	60.0
やや悪くなっている	13.3	17.2	26.7	10.0
悪くなっている	3.3	3.4	0.0	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 地区別回答構成比(%)

平成29年4月



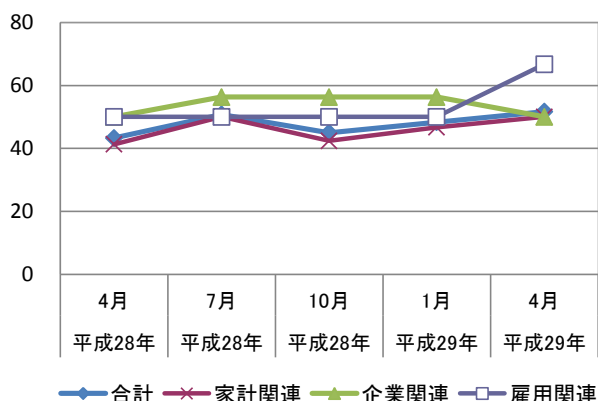
<東青地区>

①DI

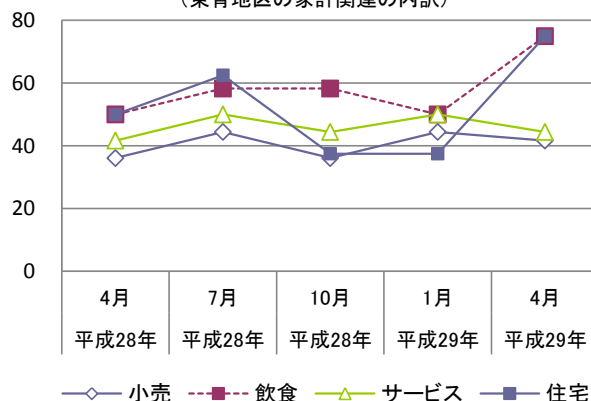
n= 30

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
合 計	43.3	50.8	45.0	48.3	51.7	3.4
家計関連	41.3	50.0	42.4	46.7	50.0	3.3
小売	36.1	44.4	36.1	44.4	41.7	▲ 2.7
飲食	50.0	58.3	58.3	50.0	75.0	25.0
サービス	41.7	50.0	44.4	50.0	44.4	▲ 5.6
住宅	50.0	62.5	37.5	37.5	75.0	37.5
企業関連	50.0	56.3	56.3	56.3	50.0	▲ 6.3
雇用関連	50.0	50.0	50.0	50.0	66.7	16.7

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(東青地区)



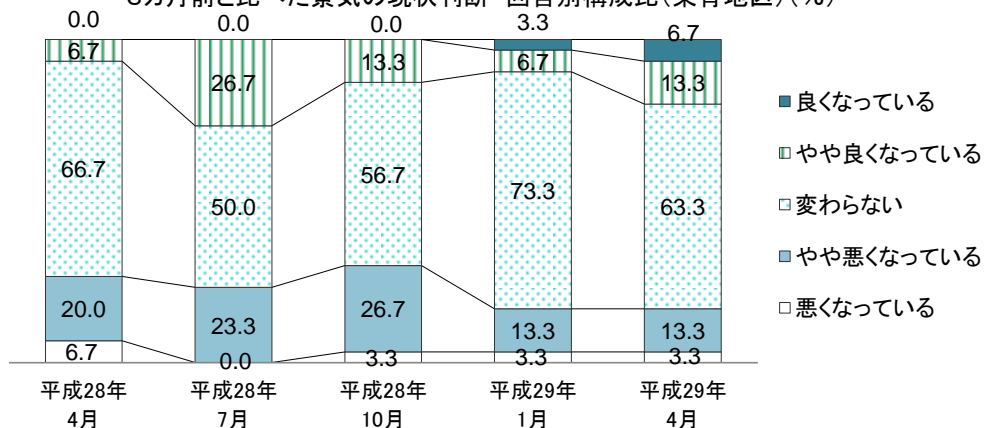
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	3.3	6.7	3.4
やや良くなっている	6.7	26.7	13.3	6.7	13.3	6.6
変わらない	66.7	50.0	56.7	73.3	63.3	▲ 10.0
やや悪くなっている	20.0	23.3	26.7	13.3	13.3	0.0
悪くなっている	6.7	0.0	3.3	3.3	3.3	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(東青地区)(%)



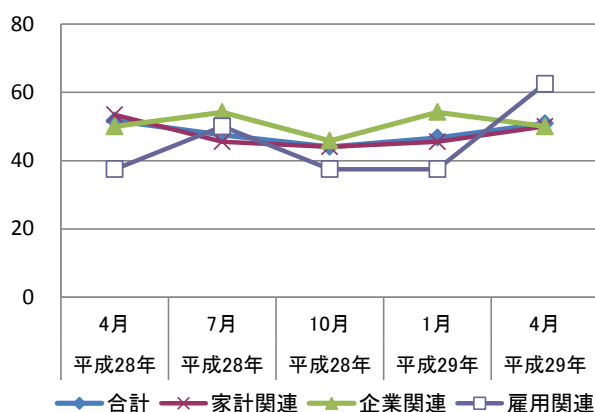
<津軽地区>

①DI

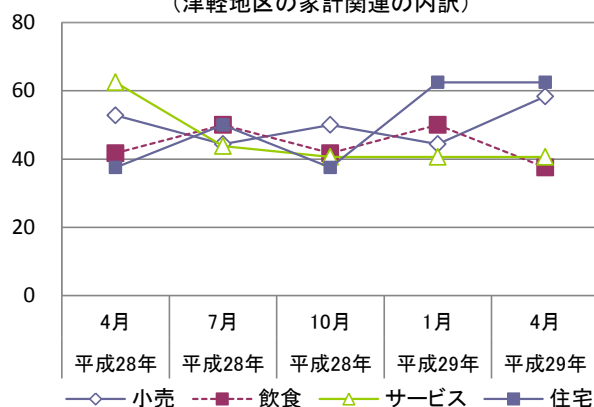
n = 29

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
合 計	51.7	47.5	44.0	46.7	50.9	4.2
家計関連	53.4	45.5	44.0	45.5	50.0	4.5
小売	52.8	44.4	50.0	44.4	58.3	13.9
飲食	41.7	50.0	41.7	50.0	37.5	▲ 12.5
サービス	62.5	43.8	40.6	40.6	40.6	0.0
住宅	37.5	50.0	37.5	62.5	62.5	0.0
企業関連	50.0	54.2	45.8	54.2	50.0	▲ 4.2
雇用関連	37.5	50.0	37.5	37.5	62.5	25.0

3か月前と比べた景気の現状判断DI(津軽地区)



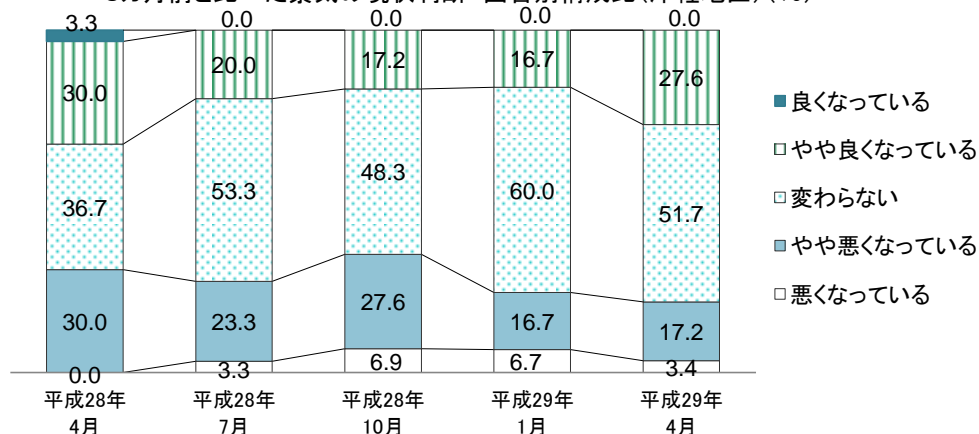
3か月前と比べた景気の現状判断DI
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比(%)

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
良くなっている	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	30.0	20.0	17.2	16.7	27.6	10.9
変わらない	36.7	53.3	48.3	60.0	51.7	▲ 8.3
やや悪くなっている	30.0	23.3	27.6	16.7	17.2	0.5
悪くなっている	0.0	3.3	6.9	6.7	3.4	▲ 3.3

3か月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(津軽地区)(%)



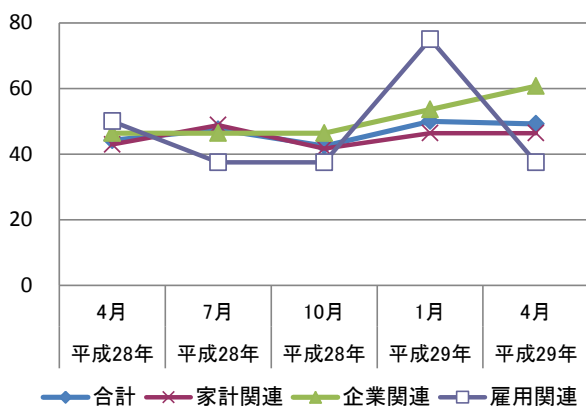
< 県南地区 >

① D I

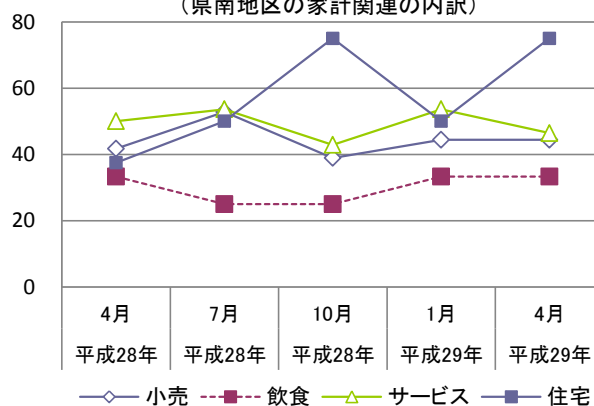
n = 30

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
合 計	44.2	47.5	42.5	50.0	49.2	▲ 0.8
家計関連	42.9	48.8	41.7	46.4	46.4	0.0
小売	41.7	52.8	38.9	44.4	44.4	0.0
飲食	33.3	25.0	25.0	33.3	33.3	0.0
サービス	50.0	53.6	42.9	53.6	46.4	▲ 7.2
住宅	37.5	50.0	75.0	50.0	75.0	25.0
企業関連	46.4	46.4	46.4	53.6	60.7	7.1
雇用関連	50.0	37.5	37.5	75.0	37.5	▲ 37.5

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(県南地区)



3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(県南地区の家計関連の内訳)

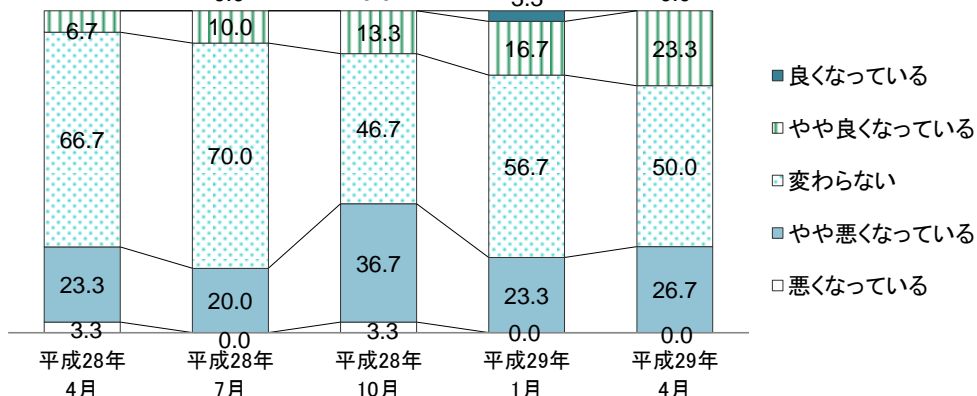


②回答別構成比 (%)

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	▲ 3.3
やや良くなっている	6.7	10.0	13.3	16.7	23.3	6.6
変わらない	66.7	70.0	46.7	56.7	50.0	▲ 6.7
やや悪くなっている	23.3	20.0	36.7	23.3	26.7	3.4
悪くなっている	3.3	0.0	3.3	0.0	0.0	0.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(県南地区)(%)

平成29年4月



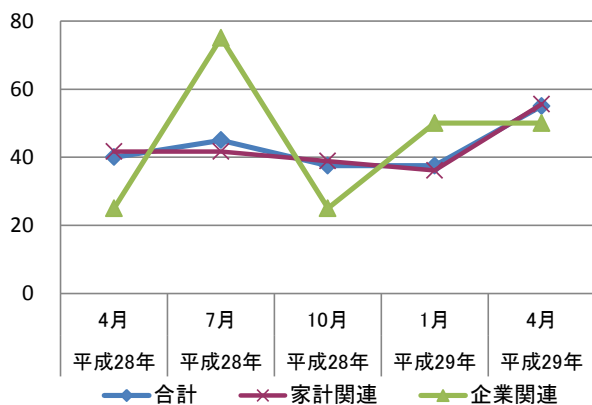
<下北地区> (参考)

①DI

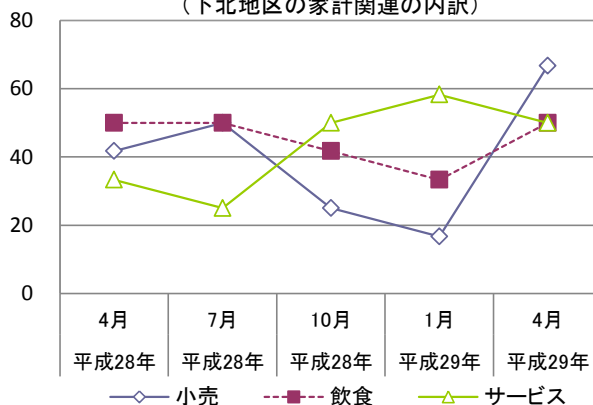
n= 10

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
合 計	40.0	45.0	37.5	37.5	55.0	17.5
家計関連	41.7	41.7	38.9	36.1	55.6	19.5
小売	41.7	50.0	25.0	16.7	66.7	50.0
飲食	50.0	50.0	41.7	33.3	50.0	16.7
サービス	33.3	25.0	50.0	58.3	50.0	▲ 8.3
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	25.0	75.0	25.0	50.0	50.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

3カ月前と比べた景気の現状判断DI(下北地区)



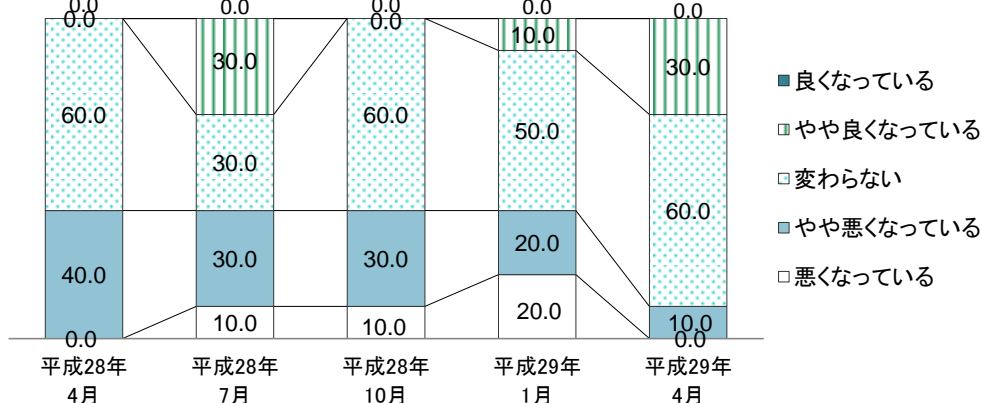
3カ月前と比べた景気の現状判断DI
(下北地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	0.0	30.0	0.0	10.0	30.0	20.0
変わらない	60.0	30.0	60.0	50.0	60.0	10.0
やや悪くなっている	40.0	30.0	30.0	20.0	10.0	▲ 10.0
悪くなっている	0.0	10.0	10.0	20.0	0.0	▲ 20.0

3カ月前と比べた景気の現状判断 回答別構成比(下北地区)(%)



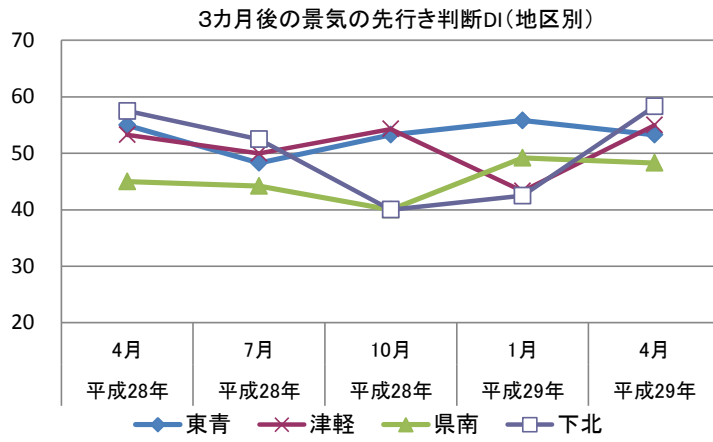
(2) 3カ月後の景気の先行き判断

<地区別>

①DI

n = 99

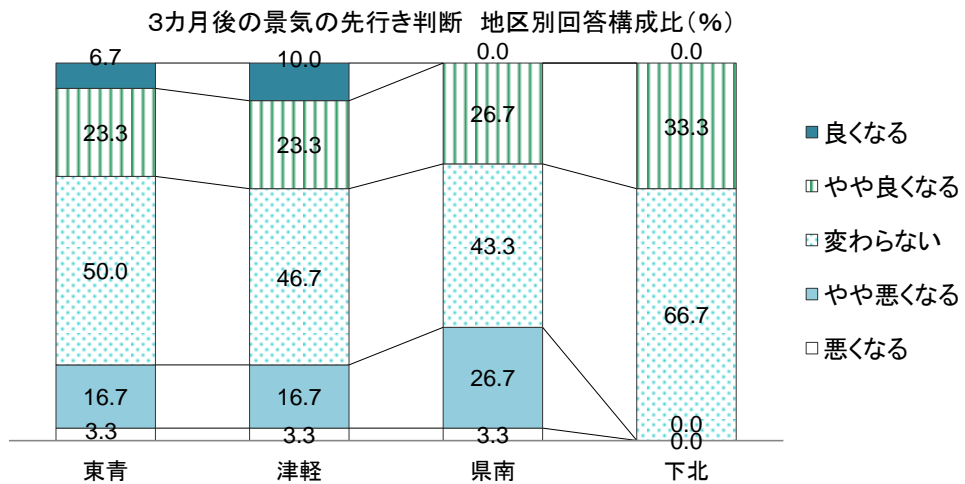
	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
合 計	51.8	48.0	48.2	48.8	52.8	4.0
東青	55.0	48.3	53.3	55.8	53.3	▲ 2.5
津軽	53.3	50.0	54.3	43.3	55.0	11.7
県南	45.0	44.2	40.0	49.2	48.3	▲ 0.9
下北	57.5	52.5	40.0	42.5	58.3	15.8



②地区別回答構成比 (%)

	東青	津軽	県南	下北
良くなる	6.7	10.0	0.0	0.0
やや良くなる	23.3	23.3	26.7	33.3
変わらない	50.0	46.7	43.3	66.7
やや悪くなる	16.7	16.7	26.7	0.0
悪くなる	3.3	3.3	3.3	0.0

平成29年4月



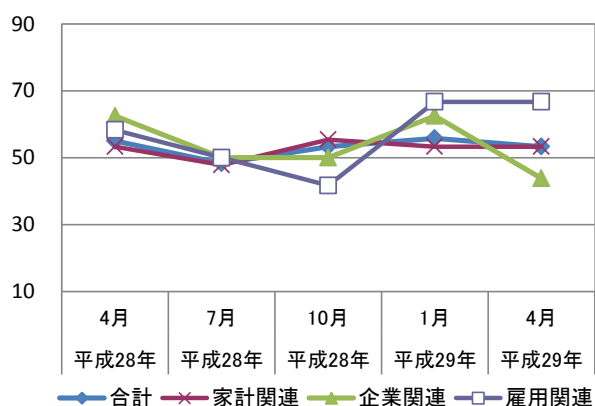
<東青地区>

①DI

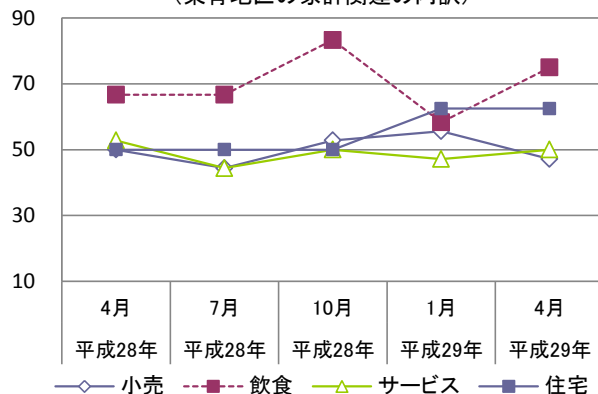
n = 30

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
合 計	55.0	48.3	53.3	55.8	53.3	▲ 2.5
家計関連	53.3	47.8	55.4	53.3	53.3	0.0
小売	50.0	44.4	52.8	55.6	47.2	▲ 8.4
飲食	66.7	66.7	83.3	58.3	75.0	16.7
サービス	52.8	44.4	50.0	47.2	50.0	2.8
住宅	50.0	50.0	50.0	62.5	62.5	0.0
企業関連	62.5	50.0	50.0	62.5	43.8	▲ 18.7
雇用関連	58.3	50.0	41.7	66.7	66.7	0.0

3カ月後の景気の先行き判断DI(東青地区)



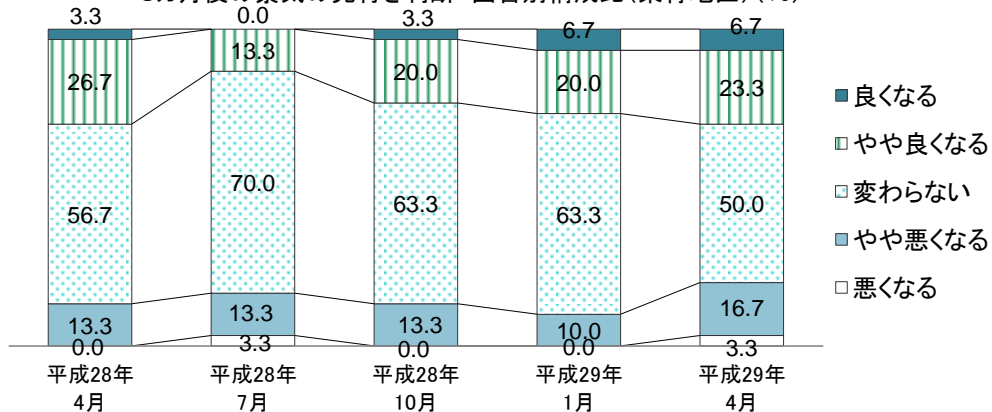
3カ月後の景気の先行き判断DI
(東青地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比(%)

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
良くなる	3.3	0.0	3.3	6.7	6.7	0.0
やや良くなる	26.7	13.3	20.0	20.0	23.3	3.3
変わらない	56.7	70.0	63.3	63.3	50.0	▲ 13.3
やや悪くなる	13.3	13.3	13.3	10.0	16.7	6.7
悪くなる	0.0	3.3	0.0	0.0	3.3	3.3

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(東青地区)(%)



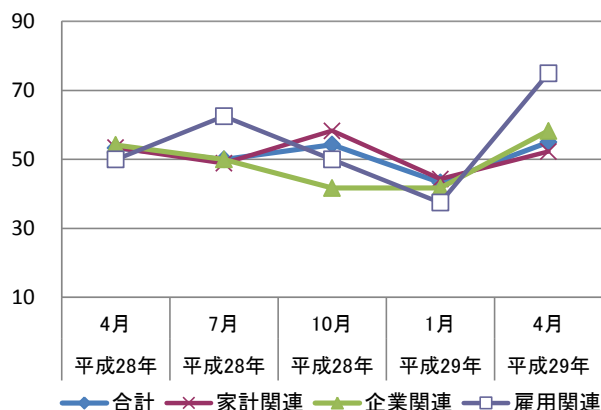
<津軽地区>

①DI

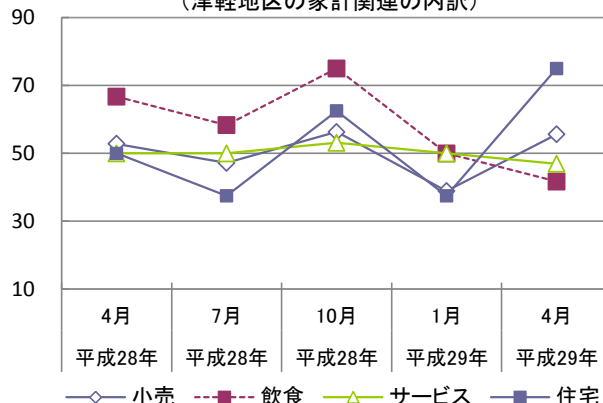
n=30

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
合 計	53.3	50.0	54.3	43.3	55.0	11.7
家計関連	53.4	48.9	58.3	44.3	52.3	8.0
小売	52.8	47.2	56.3	38.9	55.6	16.7
飲食	66.7	58.3	75.0	50.0	41.7	▲ 8.3
サービス	50.0	50.0	53.1	50.0	46.9	▲ 3.1
住宅	50.0	37.5	62.5	37.5	75.0	37.5
企業関連	54.2	50.0	41.7	41.7	58.3	16.6
雇用関連	50.0	62.5	50.0	37.5	75.0	37.5

3カ月後の景気の先行き判断DI(津軽地区)



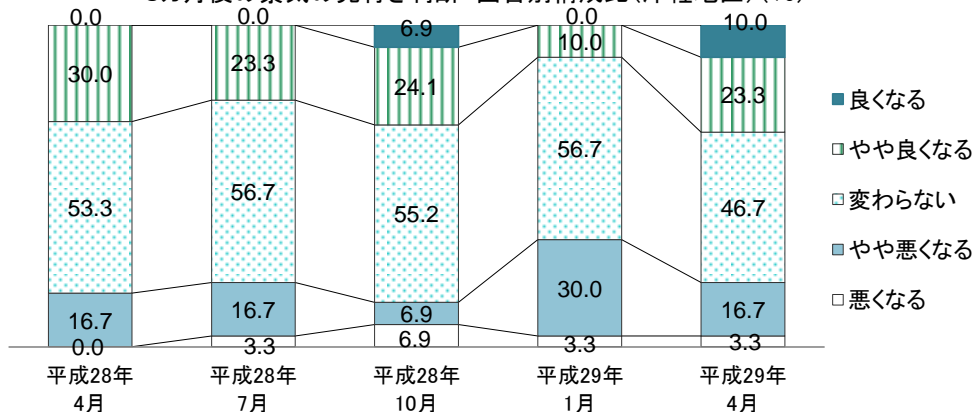
3カ月後の景気の先行き判断DI
(津軽地区の家計関連の内訳)



②回答別構成比 (%)

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	6.9	0.0	10.0	10.0
やや良くなる	30.0	23.3	24.1	10.0	23.3	13.3
変わらない	53.3	56.7	55.2	56.7	46.7	▲ 10.0
やや悪くなる	16.7	16.7	6.9	30.0	16.7	▲ 13.3
悪くなる	0.0	3.3	6.9	3.3	3.3	0.0

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(津軽地区)(%)



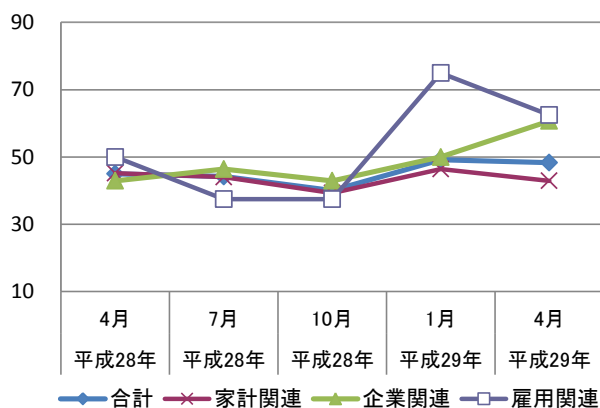
< 県南地区 >

① D I

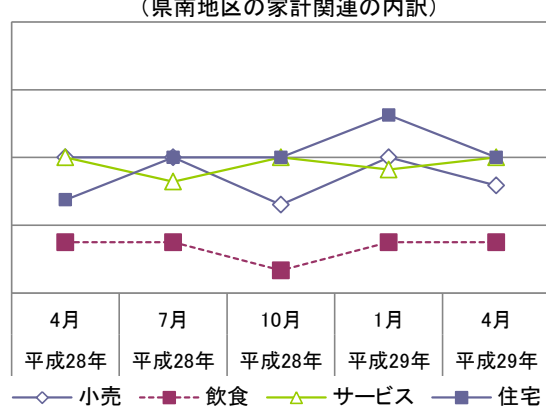
n = 30

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
合 計	45.0	44.2	40.0	49.2	48.3	▲ 0.9
家計関連	45.2	44.0	39.3	46.4	42.9	▲ 3.5
小売	50.0	50.0	36.1	50.0	41.7	▲ 8.3
飲食	25.0	25.0	16.7	25.0	25.0	0.0
サービス	50.0	42.9	50.0	46.4	50.0	3.6
住宅	37.5	50.0	50.0	62.5	50.0	▲ 12.5
企業関連	42.9	46.4	42.9	50.0	60.7	10.7
雇用関連	50.0	37.5	37.5	75.0	62.5	▲ 12.5

3カ月後の景気の先行き判断DI(県南地区)



3カ月後の景気の先行き判断DI
(県南地区の家計関連の内訳)

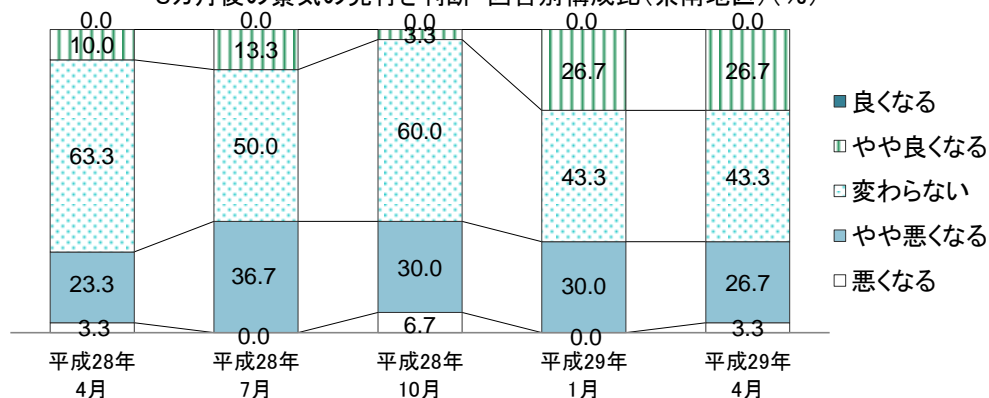


② 回答別構成比 (%)

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	10.0	13.3	3.3	26.7	26.7	0.0
変わらない	63.3	50.0	60.0	43.3	43.3	0.0
やや悪くなる	23.3	36.7	30.0	30.0	26.7	▲ 3.3
悪くなる	3.3	0.0	6.7	0.0	3.3	3.3

3カ月後の景気の先行き判断 回答別構成比(県南地区)(%)

平成29年4月

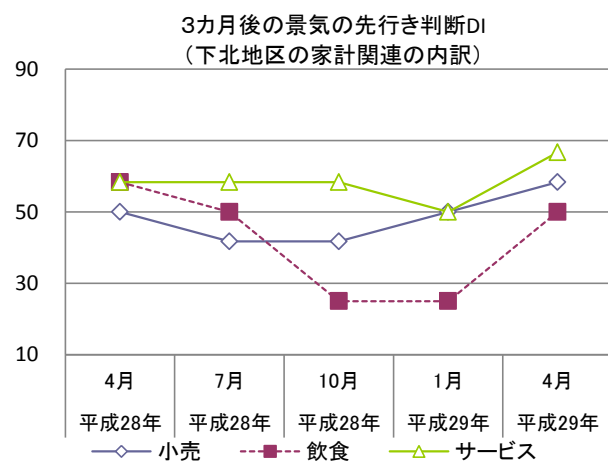
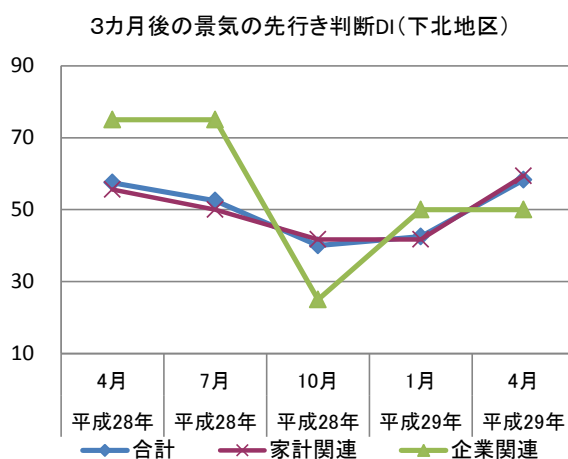


<下北地区> (参考)

①DI

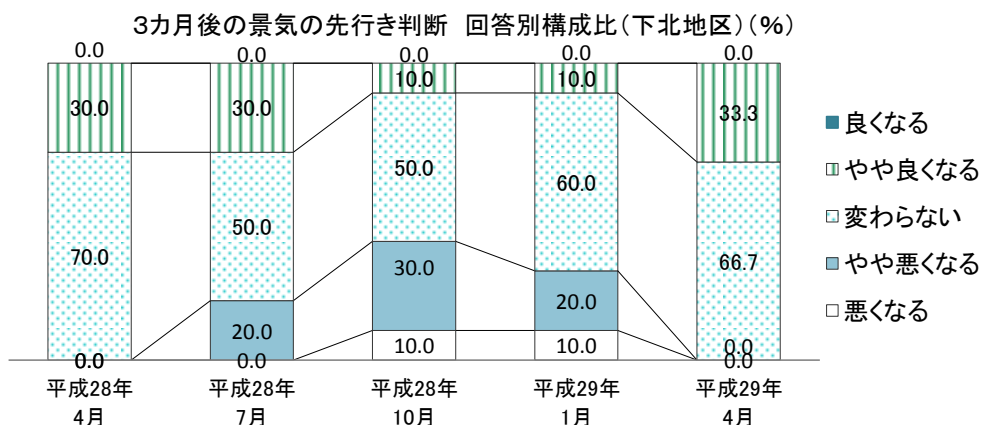
n= 9

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
合 計	57.5	52.5	40.0	42.5	58.3	15.8
家計関連	55.6	50.0	41.7	41.7	59.4	17.7
小売	50.0	41.7	41.7	50.0	58.3	8.3
飲食	58.3	50.0	25.0	25.0	50.0	25.0
サービス	58.3	58.3	58.3	50.0	66.7	16.7
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	75.0	75.0	25.0	50.0	50.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-



②回答別構成比 (%)

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	30.0	30.0	10.0	10.0	33.3	23.3
変わらない	70.0	50.0	50.0	60.0	66.7	6.7
やや悪くなる	0.0	20.0	30.0	20.0	0.0	▲ 20.0
悪くなる	0.0	0.0	10.0	10.0	0.0	▲ 10.0



4. 判断理由

(1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
良くなっている	家計	東青	一般飲食店	今年は雪が少なく、人の動きが多かったです。割と途切れることなく来店されるお客様が多かったです。
	雇用	東青	人材派遣	観光客やインバウンド、移住者の増加の為。
やや良くなっている	家計	東青	設計事務所	年度末期限の仕事で各社多忙に経緯した。
			住宅建設販売	春になり、新築を考え始めるお客様が増加。イベント会場・相談・問合せ全て増加。
			パチンコ	何となくであるが、消費マインドが上向いて来た感じがする。
			スナック	1月2月は変わらず悪かったです、3月は異動のため送別会予約有り、久しぶりに気持ちよく頑張りました。私達飲食業もやはり営業が大事です。ただ待ってるだけではお客様は来て下さらないのです。
	津軽		美容院	今年の弘前は雪が多くて市民の方々は大変でした。やっと雪が消え、消費意欲も出てきます。弘前観桜会100年だそうです。人の流れも多くなります。
			設計事務所	雪が融け、住宅等の計画を考えている方は本格的に動き始めています。
			乗用車販売	軽自動車の落ち込みは続いているものの登録車の販売が好調で2016年度（4月～3月）でも2年ぶりに500万台を上回った
			商店街	来街者数が増えてきている
			衣料専門店	農家所得の向上。春・衣替えがあり好調
	県南		美容院	卒業・入学・入社など新年度を迎えて、社会的に需要期だったのと、国予算の執行で動きが活発化して来るのではと期待している。
			設計事務所	仕事が切れない。
			乗用車販売	お客様との会話の中で、忙しいとか人手が足りないという話題が多く聞かれ、以前より少し良くなってきているのかなと思う。
			住宅建設販売	工事の請負が増えてきている。
	下北		一般飲食店	1月2月より、いくらか売上良くなってきたから
			スーパー	販促強化し、また新たな企画を導入したため、数値があがっている。
			コンビニ	年度末・年度初めの忙しさも一段落したのか、外に出る人が多くなった気がします。
	企業	津軽	電気機械製造	夏場のピークに向けて受注が増加してくるため
県南		電気機械製造	中国向け半導体市場やロボット市場に対応した製品の注文が多い。また仕事上の来客に聞くと、「交通機関はよく人が乗っている」とのことです。	
		経営コンサルタント	予算の年度内成立、働き方改革、給与拡大税制の拡充など景気が良くなる要素がたくさんあること。	
雇用	津軽	新聞社求人広告	春の観光本番に向けて期待感が高まっている。弘前さくらまつり100年も好材料。	

現状	分野	地区	業種	理由	
変わらない	家計	東青	百貨店	各業種別売上で上向き傾向がみられない。特に衣料品に関しては継続的に厳しい。	
			都市型ホテル	売上も例年並みであり、大きな変化はみられない。	
			観光名所等	29年1～3月の入場者数は14.0%増であるが、青森～天津チャーター便就航に伴う中国人客の増加が大きく寄与しており、これを除いた入場者数は前年同期比マイナスとなるもの。	
			観光型ホテル・旅館	インバウンド増加等のプラス材料もありながら世界政治や為替など不安材料もある。	
			家電量販店	お客様の買い回り動向が3ヶ月前とくらべ大きく変化が見られない。	
			卸売業	売上金額、売上数量が増加がきびしい	
			レストラン	毎年のことだが、この時期は雪のせいなのか。	
			スーパー	来店客数・客単価の推移では、大きな変化はありません。但し、野菜は相場が安くなり、買いやすい売価になっています。	
			コンビニ	A店はさほど変化はなく、右肩上がりです（この先はわかりません）。B店は低下しています。	
	津軽		津軽	旅行代理店	・人の出入りは変わらない。 ・前年と売上げも同じくらい。
				住宅建設販売	売上、棟数とも前年と同じ位。利益率だけが若干下がっている。
				観光型ホテル・旅館	例年通りの売上で変わりありません。
				卸売業	受注が伸び悩んでいる。
				スーパー	お客様の動向がかわらない為。
				コンビニ	桜祭りが来るまでは、良くはならない。
	県南		県南	旅行代理店	原油価格、米国の景気や不安見通しのため
				商店街	特に悪いわけではないが、良くなったという感じもない。
				観光名所等	客入数・売上共に上向きような生産がなく、停滞しているように感じます。
				観光型ホテル・旅館	国内市場は安定している。一方で海外情勢の問題で不安要素はあるが、現状は変わらない見込み
				家電量販店	年度によりバラツキがあります。
				卸売業	景気は変わっていないかもしれないが、外国旅行をしていた方も海外情勢を見て控えている人が増えている気がする。実際にできる事が少なくなっていけば、景気は悪くなっていくように感じる。
				レストラン	外食するお客様が減っている。周りのお客様や有人は、仕事帰りや休日はスポーツジムやヨガなどに通っている。仕事帰りに飲む傾向が弱くなっているようです。
				スーパー	食事・食品の購入が横這い状態で大きく変化がない
				コンビニ	客数・客単価の減少
				ガソリンスタンド	企業の設備投資、個人消費とも、大きく変化していく要因に乏しい。

現状	分野	地区	業種	理由	
		下北	都市型ホテル	新年会・歓送迎会のシーズンだったが、特に目立った動きもなく前年並で推移している。	
			一般小売店	景気が上向く要因も下向く要因も無さそうです。お客様の様子も変わらず、必要な物、安い物しか手を出さない感じです。	
			レストラン	景気が良くなると思う事がみえてこない。悪くもなっていないと思う。	
			タクシー	昨年と売上げが同じくらい。	
			ガソリンスタンド	先日、とある会合でむつ市内の景気の話をしたが、各職種厳しい状況が続いているという話が大半であった。	
	企業	東青	広告・デザイン	生活者の消費活動に目立った動きがない。	
			建設	県内の建設業はこの3年程は「そこそこ良い」という状況ですが今後は続かないでしょう（予算、人手不足等）	
			経営コンサルタント	運送業、スーパーマーケット、ホタテ関連は上向きであるが、非食品は下向きであり、平均的には横這いか。	
		津軽	広告・デザイン	先月の年度末3月は仕事量が沢山ある月なのに今年あまり良くない。悪いという程ではないが良くなっているとは言えない。	
			経営コンサルタント	大きな変化は感じられないが、各方面とも人手不足は相変わらず続いている（介護福祉関係、保育関係、飲食関係等）共働き家族も増えているので、土日等大型スーパーへ家族連れで（買い出しのような）の買い物客は多いが、その分平日の中小のスーパーは閑散としている。	
		県南	食料品製造	原材料仕入れ環境が引き続き好転の見込みが不透明なため。	
			広告・デザイン	季節のこともあるけれど大型連休を前に広告計画等で予算をかける時期を見ていることもあるかもしれない。	
			建設	一部の団塊世代で高級志向による旅行や買物は目につくものの、平均して節約志向が高まっているように感じる。	
			飲料品製造	年明け1～2月が非常に動きがにぶく、まだそれがもどってきていない。引き続き影響が懸念される。	
			下北	食料品製造	年明けから3ヶ月、特に変化が見られない。
		雇用	東青	新聞社求人広告	大きな変動なし。
			県南	新聞社求人広告	特に目立った動きがない。

現状	分野	地区	業種	理由
やや悪くなっている	家計	東青	美容院	来店サイクルが著しく低下している。
			商店街	2月末にアウガ商業施設(1~4F)が閉店し、周辺の個店もマイナスイメージを引きずっており、消費マインドが落ち込んでいるようです。
			衣料専門店	青森は天候的に問題ないが、現実収入からアベノミクスの高揚感が薄れたか
		津軽	都市型ホテル	燃料(重油等)の価格上昇にともなって、物価が上昇しているため
			観光名所等	外客が大幅増加、ただし最初の着地なので、お土産の買上げが少ない。国内客は大雪のため、動きが悪かった。
			一般小売店	売上で判断すると「やや悪い」としか言いようがない。
			スナック	飲み会や接待の減少で、夜の飲食街に人が出ていない。
		県南	百貨店	天候の影響なのか客数の落ち込みが大きく、衣料品を中心とした高額品の販売が振るわなかったため
			一般小売店	所得が増加していないのに食糧品等の値上げによりエンゲル値が増えている。
			一般飲食店	1月・2月は若干マイナスで3月は横バイ、明るいニュースがない中気候も含めて客足がいまいち伸びないのが現状かと。危機を持って対処しなければと感じている。
			衣料専門店	店舗の売上状況はやや良くなっているが、主に天候要因(気温上昇による春物衣料の好調)に帰依している。※3月の低温での売上減少が4月の売上増 特にアパレル取引先の経済状況が良くなる兆しは見られない。足元売上減少とあらゆる面でのコスト増(原材料・人件費等)が利益を圧迫している。
			パチンコ	イメージというか? 雰囲気が悪い。地方の今の現状では仕方ないのか。
			タクシー	年度末で先年度の仕事が終わっている。また継続して仕事をしている所はいいけれども、大多数新年度の仕事待ちをしている。
スナック	このまま色々な物の値上げがあると、家庭でカットされるのは外食や飲み会 売り上げが下がります			
悪くなっている	家計	東青	タクシー	正月の三が日以降の青森市内は、街中を歩く人も平日のスーパーマーケットで買い物をする人も極端に少なくなったように感じる。タクシーに関しては乗り控えというよりも乗る人がいないという印象が正直な感想。
		津軽	ガソリンスタンド	中心街、歓楽街への人の流れの減少

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由	
不明	家計	下北	一般飲食店	今はいくらか良い方向に向かっていると思いますが先のことは全くわかりませんのでそのままいってくれば良いかと祈るのみです。	
良くなる	家計	東青	一般飲食店	青森市もいろいろ市長が方向性を決めてくれ動いてきてると感じます。	
			津軽	レストラン	季節的なもの（さくら祭りや歓送迎会等で）
			設計事務所	6月に弘前はるか夢球場にてプロ野球1軍の試合もあります。弘前公園の曳家に続き石垣の解体等も観光資源にしようという試みも功を奏すと思います。行政の様々な取組が、地域を活性化させる要因となっています。	
			商店街	弘前は「さくらまつり・花火大会・よさこい津軽」など大きいイベントが続く	
	雇用	東青	人材派遣	これからは、季節的に様々なイベントが増えるため。	
やや良くなる	家計	東青	衣料専門店	青森市は去年の暮れ首長選挙があり方向性が見えませんでした。が新市政から明るい兆しが来店者の意見からうかがえる、絶対いい年になる。	
			都市型ホテル	予約状況は微増ではあるが良くなっている。	
			設計事務所	主立って見える、景気を刺激する見えませんがこれから官民の仕事が発注されそうです。	
			観光名所等	冬季の閑散期が過ぎ、ゴールデンウィークなど観光シーズンを迎えるもの。	
			レストラン	これから、花見など観光シーズンを迎えるので、県外からのお客様がふえると思う。	
			卸売業	雪も消え、天候に期待したい。	
			パチンコ	春から夏にかけて（新年度入りもあるが）消費が上向く雰囲気がある。	
		津軽	美容院	いろいろな人たちが弘前の先を考えて動いています。	
			旅行代理店	若干の動きが見えて来ている。	
			コンビニ	人の動きが出るので期待したい。	
		県南	美容院	プレミアムフライデーや残業の改革によって、消費が増えて行くと思う。春から夏にかけての季節も影響して行くと思います。	
			タクシー	新年度予算が成立し、新規の仕事の前倒しが出てくるのではないかと期待する。	
		下北	タクシー	期待をして。	
			ガソリンスタンド	観光シーズンも始まるので期待も込めて。	
			コンビニ	夏に向けて、人出が多くなるので、今より良くなると思います。	

先行き	分野	地区	業種	理由
	企業	津軽	広告・デザイン	各経済関連の紙面報告では少しではあるが景気・経済は上向き傾向にあるのではとの発表が多く感じられ、そうなってほしい。
			電気機械製造	夏場のピークに向けて受注が増加してくるため
		県南	飲料品製造	気持ち的な問題で多少良くなるのでは？春から夏にかけて良い季節です。
			広告・デザイン	広告に関しては、1年を通して予算を掛ける時期になるため、多少なりとも良くなることを期待している。
			経営コンサルタント	人手不足感がますます強く感じられる。20年ぶりのことだ。企業の中には内部留保が多くあり、この内部留保が人件費に向かうのではないか。この給与アップの効果が景気回復を下支えするのではないか。
	雇用	津軽	新聞社求人広告	インバウンドに期待して。
			人材派遣	短期的にはゴールデンウィークにかけての桜祭りや初夏に向けての観光が活況化すると思う。それに伴い若干景気向上に期待できるのではないか。
		県南	新聞社求人広告	希望的観測
	変わらない	家計	東青	住宅建設販売
観光型ホテル・旅館				集客に向けて、イベント等の外的要因もなく地元のPR活動に大きな変化もない。
スナック				4月は多少なりとも歓迎会の予約有り。期待しております。
ガソリンスタンド				人口減少が着実に進行し、高齢化も進み、消費は次第に細っていくと思われる。
百貨店				春物の動きは順調に推移しているが全体の売上とし上向き傾向がみられない
商店街				周辺で商業及び文化施設の建設が進んではいるものの、完成までは我慢の期間が続くようです。
津軽		乗用車販売	特に良くなる要素は無く、逆にアメリカの動向によっては株価の下落が心配である。	
		住宅建設販売	見学会の来場者数を比べても例年通りである。尚、予算的に言うと金額をおさえている人が多い。	
		衣料専門店	春・夏と服装が軽くなるので売上は変わらず	
		百貨店	節約志向は変わらないと思われる。	
		観光型ホテル・旅館	弘前市で各種イベントが実施されますが、当地に宿泊されるお客様はゴールデンウィークを除けばほんの一握りです。やはり例年通りと考えています。	
		観光名所等	物価の値上り、諸外国の先行き不明、天候の変動が激しい。外客のカバーを期待したい。	
		一般小売店	当社の場合、高齢者が上顧客であるが、この層は少しずつ減っていく層であり、若年層は消費を抑える傾向があるし、人口そのものが少ないし、県外への転出が多いので	

先行き	分野	地区	業種	理由	
	県南	商店街		好転するきっかけが見当たらない。	
		家電量販店		良くなる要素がない	
		住宅建設販売		金利が少しずつ上がってきている。	
		設計事務所		これ以上良くなるとは思えない。	
		スーパー		米国の動向が世界・日本に与える影響について不透明な状況が続いている。	
		コンビニ		使えるお金 いつもと同じだと思います。	
		一般飲食店		何かビックなニュースがない限りそんなに良くならないのでは？あとは、天候次第かな。	
		観光名所等		良くなっている実感がない。	
		ガソリンスタンド		人口の減少・流出により、下方圧力はあるが、目先、大きく振れることはないと思われる。	
		下北	都市型ホテル		これから観光シーズンになるが、ツアーや団体の予約も鈍く個人の観光客も大きく伸びる要素が見当たらない。
			スーパー		現在は「強化」で価格が下がっており、「景気」という面ではまだ苦しい。
			一般小売店		良くもならず、悪くもならずだと思います。むつ下北の所得が延びていけば消費も増えると思いますが、厳しい状況です。
		企業	東青	広告・デザイン	
	経営コンサルタント				現状を変えるような気配がない。
	津軽		経営コンサルタント		行楽シーズンになるので、観光客に関連する業種から景気が上向いていって欲しい。
	県南		食料品製造		行楽シーズンに向けて改善出来る(材料)要素が少ない
			建設		良くなると感じられる要素が見つからない。企業は採用難で、業績は上がっていないのに賃金を上げたりして人材確保に奔走している。
	下北		食料品製造		この流れが続くと思われる。
	雇用	東青	新聞社求人広告		好材料が見当たらない。
	やや悪くなる	家計	東青	家電量販店	
スーパー					精肉・加工肉では、ブラジル産の輸入問題から国内産の商品に移行。チラシ等での打ち出しができず、売価は高くなっています。菓子は、北海道産じゃがいもの不足からポテトチップスに影響が出はじめています。お客様に提供する商品手配に問題出ると思われます。
美容院				景気が良いのか？悪いのか？実感すら出来ない方が多く見受けられます。	
津軽		スナック		質問3と同じで今後も減少していくと思う。	

先行き	分野	地区	業種	理由
			スーパー	アメリカ政権などで物価上昇がみな為。
			都市型ホテル	世界情勢不安が見通せないため
			ガソリンスタンド	人手不足の深刻化
		県南	パチンコ	お金をあまり使わない低レート（安い物）の動きが安定して、お金を使う高レート（高い物）の動きが低下している。安くて良い物は好きだが、なかなか難しい。
			一般小売店	世界的政情不安（北朝鮮・シリア）によるもの。
			衣料専門店	プレミアムフライデーなどの景気対策の波及効果は薄い。社会全体として働き方改革など、消費性向とは逆の動きをしている。
			卸売業	質問3で答えた様に、今後、北朝鮮・米・シリアなど緊迫した状態が続けば、楽しんで生活することが遠のき、景気は悪くなる。飲食の機会でも、主婦の間でもそんな話題が必ずでる。
			百貨店	4月からの食料品や日用品等の値上げの影響により今まで以上に購買行動が慎重になっており、不要不急の消費を控え、買い上げ点数がさらに減っていくと思われるため
			旅行代理店	採用難、人手不足で生産サービスが追いつかないので。
			スナック	毎年のことだが 冬の時期は売り上げが伸びない
企業	東青	食料品製造	気温が高くなると水産物は売上げが悪くなる。	
	県南	電気機械製造	今の忙しさは今年前半がピークの話であり、徐々に下降すること。欧米の経済先行きは不透明。	
悪くなる	家計	東青	タクシー	とにかく個人の財布のひもが固い。一切の無駄というか楽しみの為の消費が感じ取れない。どうしても必要な物事にはお金を出さなければならいので仕方なく出すが、それ以外の物事は我慢してひたすらじっと身を潜め堪え忍んでいる様に感じる。
		津軽	一般飲食店	原材料と人件費の高騰に加え、将来の先行きが不安な要素が多い。
		県南	レストラン	最近はアフターファイブを楽しむのではなく、ランチを楽しむ傾向が見られます。夜をメインにしている飲食店は地元のお客様をつかんでおくのはだんだんと難しくなってくるのではないかと思います。

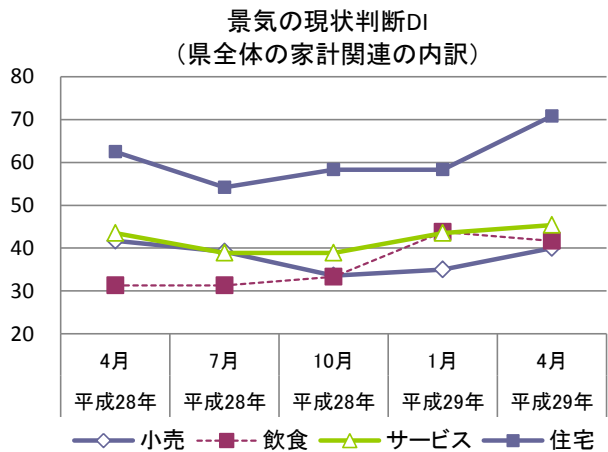
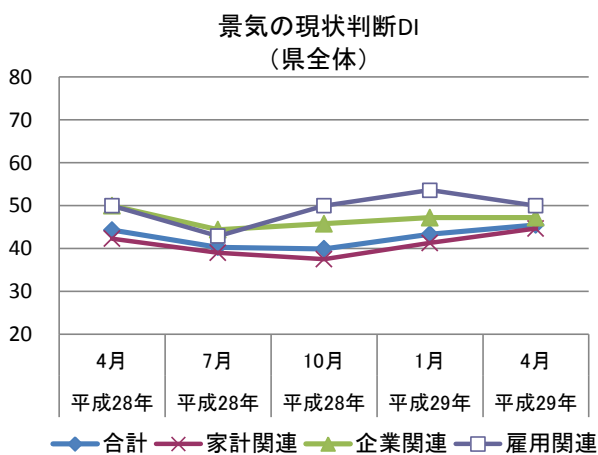
5. 参考

(参考1) 景気の現状判断

①DI

n = 100

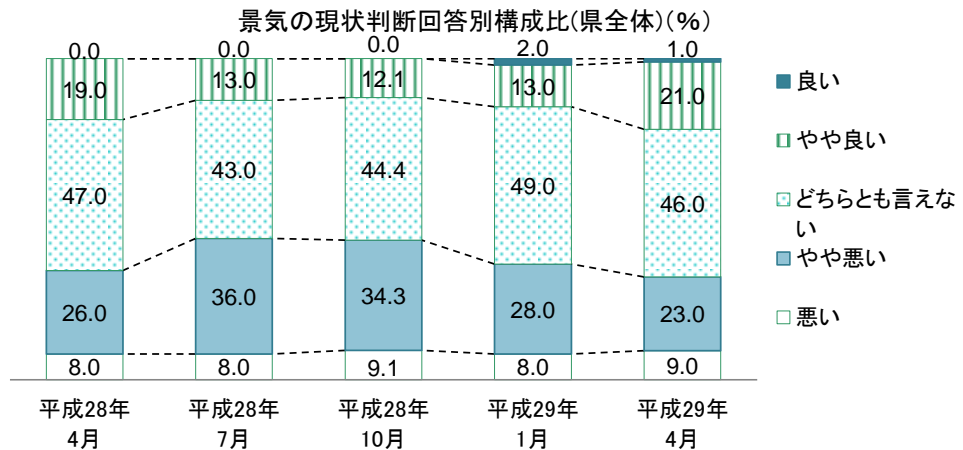
	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
合 計	44.3	40.3	39.9	43.3	45.5	2.2
家計関連	42.3	39.0	37.5	41.3	44.7	3.4
小売	41.7	39.2	33.6	35.0	40.0	5.0
飲食	31.3	31.3	33.3	43.8	41.7	▲ 2.1
サービス	43.5	38.9	38.9	43.5	45.4	1.9
住宅	62.5	54.2	58.3	58.3	70.8	12.5
企業関連	50.0	44.4	45.8	47.2	47.2	0.0
雇用関連	50.0	42.9	50.0	53.6	50.0	▲ 3.6



②回答別構成比 (%)

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
良い	0.0	0.0	0.0	2.0	1.0	▲ 1.0
やや良い	19.0	13.0	12.1	13.0	21.0	8.0
どちらとも言えない	47.0	43.0	44.4	49.0	46.0	▲ 3.0
やや悪い	26.0	36.0	34.3	28.0	23.0	▲ 5.0
悪い	8.0	8.0	9.1	8.0	9.0	1.0

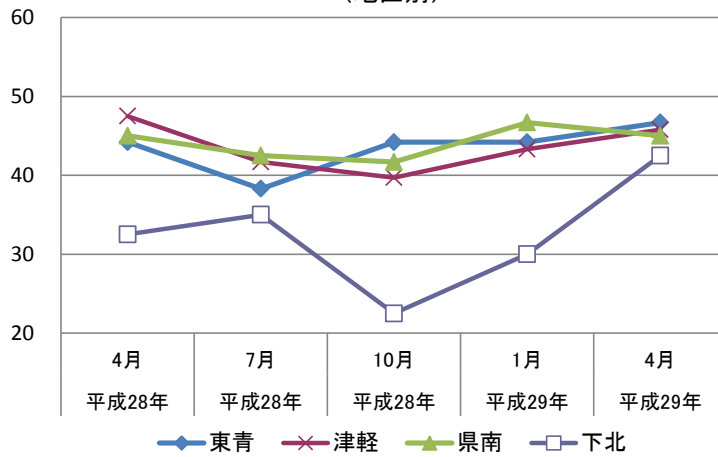
平成29年4月



③地区別DI

	平成28年 4月	平成28年 7月	平成28年 10月	平成29年 1月	平成29年 4月	前期調査 との差
合 計	44.3	40.3	39.9	43.3	45.5	2.2
東青	44.2	38.3	44.2	44.2	46.7	2.5
津軽	47.5	41.7	39.7	43.3	45.8	2.5
県南	45.0	42.5	41.7	46.7	45.0	▲ 1.7
下北	32.5	35.0	22.5	30.0	42.5	12.5

景気の現状判断DI
(地区別)



(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	衣料専門店	市長が変わり市政にスピード感が増しています。経済効果はもちろんですが地域連携を市民のコミュニケーション力で実行しようとする姿に好感を持っており、市全体の活性化に期待している。
		一般飲食店	早く来年になって欲しいですね。市の（アウガ）課が入るともっと活発になると思います。
		観光名所等	外国人特に台湾・中国人観光客は依然として多い。
		タクシー	函館空港の台湾定期便や期間限定の中国定期便就航の影響か、東南アジア系の外国人の姿を見る事が珍しくなくなったが、外国人宿泊者の増加がタクシーの利用増加には繋がっていない。青森市に暮らす人々の消費エネルギーが委縮したままで、特に今年に入ってから極端に夜の人の動きが減少しており、タクシードライバーらの成績も（特に夜間部門において）厳しい状態が続いている。
		美容院	街を歩いている方の半数以上が高齢者の方のように思える。若い方にも魅力のある街作りを期待します。
		住宅建設販売	建築資材の高騰が続いております。
津軽		百貨店	中国定期チャーター便での市内滞在時間が長くなれば、売上につながる。現在は宿泊がメインとなっているが、観光のスケジュールを取り入れてほしいところである。
		一般小売店	百貨店の人と話をしてみると、衣料品の売上が悪いと話していた。そこから感じるのは景気が余りよくないのだと感じる。
		レストラン	昨年のさくら祭 町に人がいなかった。今年はどうか。
		観光名所等	指定管理の施設がやたら多くなった。コンビニの増加で通常の小売店がなくなった。（買い物難民地域が多くなった）
		旅行代理店	・当社の場合は地元の人を外につれて行く旅行を提供 ・北海道新幹線の良い影響はあまりなし。
		ガソリンスタンド	人手不足
県南		スーパー	前年度後半の社会保険の見直し以降、可処分所得が伸びていないものと推測。依って、買物はシビアになっているように思われる。
		衣料専門店	雇用のミスマッチ※サービス業（飲食・小売）の求人は多いが応募が少ない。この事も景気低迷につながっていると考えられる。社会保障の充実、認知度上昇、情報取得の簡易化が要因
		一般小売店	旧イトーヨーカ堂の空き店舗（フロアー）に、建て替えの為にニトリが仮店舗で4月14日にオープン。仮店舗では無く、定着してほしい。
		卸売業	北海道新幹線の問いにつき、まわりの話を聞くと、開業したのはいいけど札幌はやはり遠いよね。飛行機を使っても、八戸ではなかなか時間がかかるよねという話をききます。
		スナック	変わらないという事は良くありません。飲食店のオーナーと話し合っって苦情ばかりです
		旅行代理店	人手不足→初任給の上昇→現在の人事・賃金体系の矛盾→賃上げ→売上・生産力が既存の大幅の上昇しない、転嫁でのコストUP
下北		美容院	新年度から暮らしに関わる様々な制度が変わる事により、金額の変化より風評被害的な動きがどう出るかが気になります。
		コンビニ	慢性的な人手不足です。
		一般飲食店	残念ながらこちらの方でおききたいと思っている位です。特に下北迄は本当に皆さん困っていると思います。下北半島という土地がありながら、利用する方法をトップの人たちから考えてほしいです。皆さん自分の事しか考えていないと思います。

分野	地区	業種	自由意見
企業	東青	建設	2020年を境として日本経済がドン底になる事が予測されるため、今から「備えて」います。「戦争（日本に関係する）」も現実味が出て来ているし、この3～5年は非常に変化の激しい時代になると思います。
		津軽	食料品製造
	建設		小学生殺害事件で信頼できる人ができなくなると子供達は誰を信頼していけばいいのか、世の中がとても不安で心配だ。
	広告・デザイン		昨今、耳にするのは「森友学園問題」の騒動、「共謀罪法案」の強引な国会決議等、国民が希望のもてるニュースはほとんどなし。政府は国民の暮らしを良くする、景気を良くすると大見得を切ったのではないか。経済回復に真剣に取り組んでいるのか。
	県南	飲料品製造	日本酒とすれば、中央では復活しつつあるが、地方では全然その動きが見えず。嗜好品に対しての支出があいかわらずおさえられているか。地域経済、まだまだ感あり。
		電気機械製造	インバウンド客が呼び込まれても投資がなされていないのが気になる。八甲田ロープウェイは2月中ずっと大混雑して、以前からの客が敬遠するのは。また観光客も寒い中乗車まで1時間待たされて快適だろうか。人を呼ぶなら投資が必要では。
		経営コンサルタント	八戸にも台湾、中国の観光客がちらほら見えだした。魅力的な観光コースを開拓して函館空港、青森空港～八戸の観光インバウンドに期待する。
		広告・デザイン	年間を通して、祭りやイベントはほぼ変わらない。それどころか、景気によっては中止になる場合もあり、それをふまえて、毎回同じ質問ではなく切り口を変えた質問設定をするべき。
雇用	東青	人材派遣	旅客船が増加して、平日でもだいぶ新町がにぎやかになってきたので、このまま平日・週末ともに活気あふれてほしい。また、新町通り含む近い通りに色々出店が増えてほしい。
	津軽	新聞社求人広告	弘前公園周辺に台湾・中国などの観光客が散見される。